

令和7年3月6日会議概要

第1 日時

令和7年3月6日（木）午前9時20分から午前11時28分までの間

第2 出席者

在田委員長、池坊委員、森委員、森田委員

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、
警備部長、サイバー対策本部長、京都市警察部長、情報通信部長等

《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

第3 議事の概要

1 委員報告

委員から、「2月27日、警備業法違反等に係る直接聴聞を行い、2業者3件の対象店舗の行政処分を決定した」旨、報告があった。

2 議題

(1) 音声応答転送装置導入に関する検証結果について

総務部長から、昨年10月1日から警察本部及び15警察署に導入した音声応答転送装置「音声ガイドダンス」の検証結果について報告があった。

導入前後各3箇月間について比較した結果、警察本部においては約44パーセント、警察署においては約45パーセントの架電件数の減少となったもので、趣旨不明な架電や、不要不急の架電が減少したことにより真に必要なものがきちんと受理されるようになったほか、電話交換業務の合理化と負担軽減等の効果があった。今後は残る10警察署等の運用を秋以降に開始することに加え、より利便性の向上・業務の合理化を図るため、転送率の向上に向けたシステムの検討等、検証を進めていく旨、説明があった。

委員から、「府民にとっては、しっかりと相談を受けていただいている中での効率化という意味で有用だと思う。」「今後も検証を進めながら適時対応をお願いします。」旨、発言があった。

(2) 令和6年度中の留置施設実地監査結果について

総務部長から、刑事収容施設及び被収容者等の処遇に関する法律第18条を根拠規定とした令和6年度中の留置施設実地監査結果について報告があった。指摘事項はなく、特筆すべき事項として、自殺企図のおそれのある被留置者への的確な対応等についての事例紹介のほか、監査官に対する苦情の申出等について説明があり、今後も処遇に関して「手を抜かず、気を抜かず、労を惜しまず」という基本を厳守し、適正処遇と事故防止を図っていく旨、説明があった。

委員から「今後も必要なところがあれば改善してもらい、より一層の適正な留置施設の管理をお願いします。」旨、発言があった。

(3) 伏見区内における殺人未遂事件の発生について

刑事部長から、令和7年3月4日、京都市伏見区内の路上において発生した70歳代の男女2名が刃物で切りつけられ、傷害を負った殺人未遂事件について捜査第一課及び伏見警

察署を中心に、逃走中の被疑者の発見など、本件の全容解明に向けた捜査を実施している旨、報告があった。併せて地域の防犯ボランティアの方々とも連携して、登下校時を中心とした警戒活動を実施しており、引き続き、被疑者の早期確保に向けた捜査、府民の不安を鎮める活動等を行っていく旨、説明があった。

委員から「地域の方々の協力をいただきながら安全確保に努めていただいているが、被疑者の早期確保をお願いします。」旨、発言があった。

(4) 天皇杯第36回全国車いす駅伝競走大会に伴う交通対策の実施について

交通部長から、本年3月9日実施される天皇盃第36回全国車いす駅伝競争大会に伴う交通対策について報告があった。交通管制センターに交通部長を長とする交通対策本部を設置し、本部員及び警察署約450人、主催者約1,200人の体制で交通対策にあたり、車両通行止めの交通規制を実施して万全を期す旨、説明があった。

(5) 大阪・関西万博に向けた警備訓練（要人警護・車両突入テロ対処）の実施について

警備部長から、「大阪・関西万博」の開幕期間中、けいはんな学研都市において開催される「けいはんな万博2025」に向けて、警備事象への対処能力向上を図るため、本年3月11日に要人警護訓練を、同年3月13日に車両突入テロ対処訓練をそれぞれ実施する旨報告があった。要人警護訓練については車列輸送や車両からの乗降訓練を実施するほか、車両突入テロ対処訓練は、想定に基づき逃走車両の情報収集や、被疑者の制圧検挙訓練を実施するもので、的確な訓練を実施する旨、説明があった。

委員から「大阪・関西万博に注目がいきがちであるが、けいはんな万博においても遺漏のないようにしっかり訓練をお願いします。」旨、発言があった。

(6) 警察本部長総括

警察本部長から、「刑事部長から報告があったとおり、地域社会に不安を与えるような事案においては、犯人確保だけではなく地域の不安を鎮める対策をしっかりと講じていく」旨、発言があった。

3 個別決裁

(1) 犯罪被害者等給付金（遺族）の支給裁定について

警務課次席から、被害者遺族による犯罪被害者等給付金の支給裁定申請に伴う調査・検討結果について説明があり、審議の上、給付金の支給を裁定した。

(2) 少年指導委員の委嘱について

少年課少年サポートセンター所長から、現在委嘱を受けている少年指導委員76名のうち、12名が本年3月末で任期満了となることから、関係警察署長の推薦を受けて、委員を委嘱することについて説明があり、協議の上、了承した。

(3) 特定抗争指定暴力団等（六代目山口組・絆會）の指定期限の延長について

捜査第四課主席調査官から、指定暴力団六代目山口組及び指定暴力団絆會を特定抗争指定暴力団等として指定期限を延長する必要性について説明があり、審議の上延長を決定した。

(4) 道路交通法の一部改正等に伴う規定改正について

交通企画課担当補佐から、道路交通法の一部を改正する法律のうちマイナンバーカード

と運転免許証の一体化に関する規定が施行されること等に伴い、関係する規定について所要の改正を行う旨、説明があり、審議の上、決定した。

(5) 公安委員会宛て苦情について（処理 1 件、意見・要望 2 件）

公安委員会補佐室長から、過日受理した公安委員会宛の苦情申出 1 件について調査結果及び通知案の説明があり、審議の上、通知内容を決定した。また、公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛の意見・要望（2 件）に関して報告があり、処理方針を決定した。

4 聴聞等

運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、12 件の行政処分を審議した。

5 個別報告

(1) 会津小鉄会の第12回目指定に向けた手続きと今後の予定について

捜査第四課主席調査官から会津小鉄会の第12回目指定に向けた手続きと今後の予定について報告があった。

(2) 第19期地域交通安全活動推進委員の委嘱について

交通企画課担当補佐から、現在委嘱を受けている第18期地域交通安全活動推進委員が、令和 7 年 3 月末日で任期満了となることから、各警察署長の推薦に基づき、第19期地域交通安全活動推進委員として、新たに委嘱することについて報告があった。

(3) 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。